

# 第1章 事業計画の概要



## 第1章 事業計画の概要

### 1. 1 事業者の氏名及び住所

事業者の氏名：富士製紙協同組合

理事長 山 崎 豊

住 所：静岡県富士市桑崎 512 番地

### 1. 2 対象事業の名称

富士製紙協同組合焼却施設 4 号機設置事業

### 1. 3 対象事業の目的及び内容

#### 1. 対象事業の目的

本事業は、岳南第一製紙協同組合との合併に伴う汚泥（ペーパースラッジ）の処理量増加に対応するため、汚泥（ペーパースラッジ）の焼却施設を増設するものである。

#### 2. 対象事業の内容

##### （1）対象事業の実施場所

富士市桑崎字山寺 495 番地 1

##### （2）対象事業の種類

廃棄物処理施設の建設（焼却施設の変更の事業）

##### （3）対象事業の規模

###### a. 計画施設

焼却施設：処理能力 600 t / 日

###### b. 処理対象物

汚泥（ペーパースラッジ）

##### （4）対象事業実施区域

事業実施位置は、図 1-3-1 及び図 1-3-2 に示すとおりであり、富士山、愛鷹山山麓の緩やかな傾斜地に位置している。計画面積は、約 0.8ha である。なお、周辺の山林は開発しない。

(5) その他の対象事業の内容に関する事項

a. 焼却施設の概要

① 焼却施設の設備概要

焼却施設の設備概要は、表 1-3-1 に示すとおりである。

表 1-3-1 焼却施設の設備概要

区 分	既 設			新 設
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
処理能力※ <sup>1</sup>	180 t / 日	180 t / 日	180 t / 日	600 t / 日
設 置 数	1 基	1 基	1 基	1 基
形 式	流動床炉	流動床炉	流動床炉	流動床炉
品 目	汚 泥	汚 泥	汚 泥	汚 泥
運転時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
年間運転日数	330 日	330 日	330 日	330 日
排ガス量	26,580Nm <sup>3</sup> /h	26,580Nm <sup>3</sup> /h	26,580Nm <sup>3</sup> /h	約 55,000Nm <sup>3</sup> /h
煙 突	30.0m (共通)		30.0m	約 40.0m
付帯設備	乾燥施設	乾燥施設	乾燥施設	発電設備※ <sup>2</sup>
工程排水	発生しない	発生しない	発生しない	発生しない
煤塵発生量	40 t / 日	40 t / 日	40 t / 日	120 t / 日
煤塵の処理方法	リサイクル 又は埋立処分	リサイクル 又は埋立処分	リサイクル 又は埋立処分	リサイクル 又は埋立処分
排ガス対策	バグフィルター	バグフィルター	バグフィルター	バグフィルター
搬入車両	90 台 / 日			70 台 / 日
操業年月	昭和 55 年 12 月	昭和 55 年 12 月	平成 4 年 12 月	—

※ 1 No. 1 ~ No. 3 焼却施設のうち、1 基は点検で停止するため、常時稼働する焼却施設の能力は 960 t / 日となる。

※ 2 発電設備の能力は 2,400kWh を計画している。

② 焼却施設(既設)のばい煙発生状況

焼却施設(既設)のばい煙発生状況は、表 1-3-2 に示すとおりである。

表 1-3-2 焼却施設(既設)のばい煙発生状況

測定項目・号機		測定年月								
		平成 21 年			平成 22 年			平成 23 年		
		2 月	8 月	11 月	2 月	8 月	11 月	2 月	8 月	11 月
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	1	0.033	0.032	0.05	0.026	0.089	0.063	0.034	0.022	0.18
	2	0.020	0.017	0.018	0.044	0.069	0.021	0.041	0.063	0.028
	3	0.027	0.014	0.008	0.018	0.035	0.028	0.046	0.03	0.015
硫黄酸化物 (ppm)	1	2未満	2未満	2未満	2	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	2	2未満	2未満	2未満	2	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	3	2未満	2	2未満	2	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
ばい煙 (g/m <sup>3</sup> N)	1	0.007	0.003	0.001	0.001	0.033	0.037	0.015	0.012	0.01
	2	0.008	0.009	0.001	0.001	0.010	0.010	0.013	0.010	0.01
	3	0.002	0.001	0.001	0.001	0.013	0.010	0.040	0.029	0.039
塩化水素 (ppm)	1	—	—	7	—	5	—	5.0未満	5.0未満	—
	2	—	—	6	—	5	—	5.0未満	5.0未満	—
	3	—	—	4	—	5.8	—	5.4未満	8.8未満	—
窒素酸化物 (ppm)	1	67	70	77	66	57	78	37	62	54
	2	71	69	78	83	65	72	61	64	50
	3	57	62	60	60	47	66	38	77	71

b. 公害防止

当該事業場から発生する二次公害を防止するため、最新の技術を採用し、公害防止関係法令を遵守する。

**c. 安全衛生管理**

建築基準法、消防法等の関連法規に準拠し、災害要因(特に地震、火災、台風)に対する安全性に十分留意する。

環境に関する関連法規に準拠して安全・衛生設備を完備するとともに、作業環境を良好な状態に保つよう空調換気、騒音・振動防止、粉じんの飛散防止、必要な照度の確保及び適切なスペースの確保に留意する。

**d. 省エネルギー**

余熱利用を推進し、場内消費エネルギーの低減を図る。

**e. 用水**

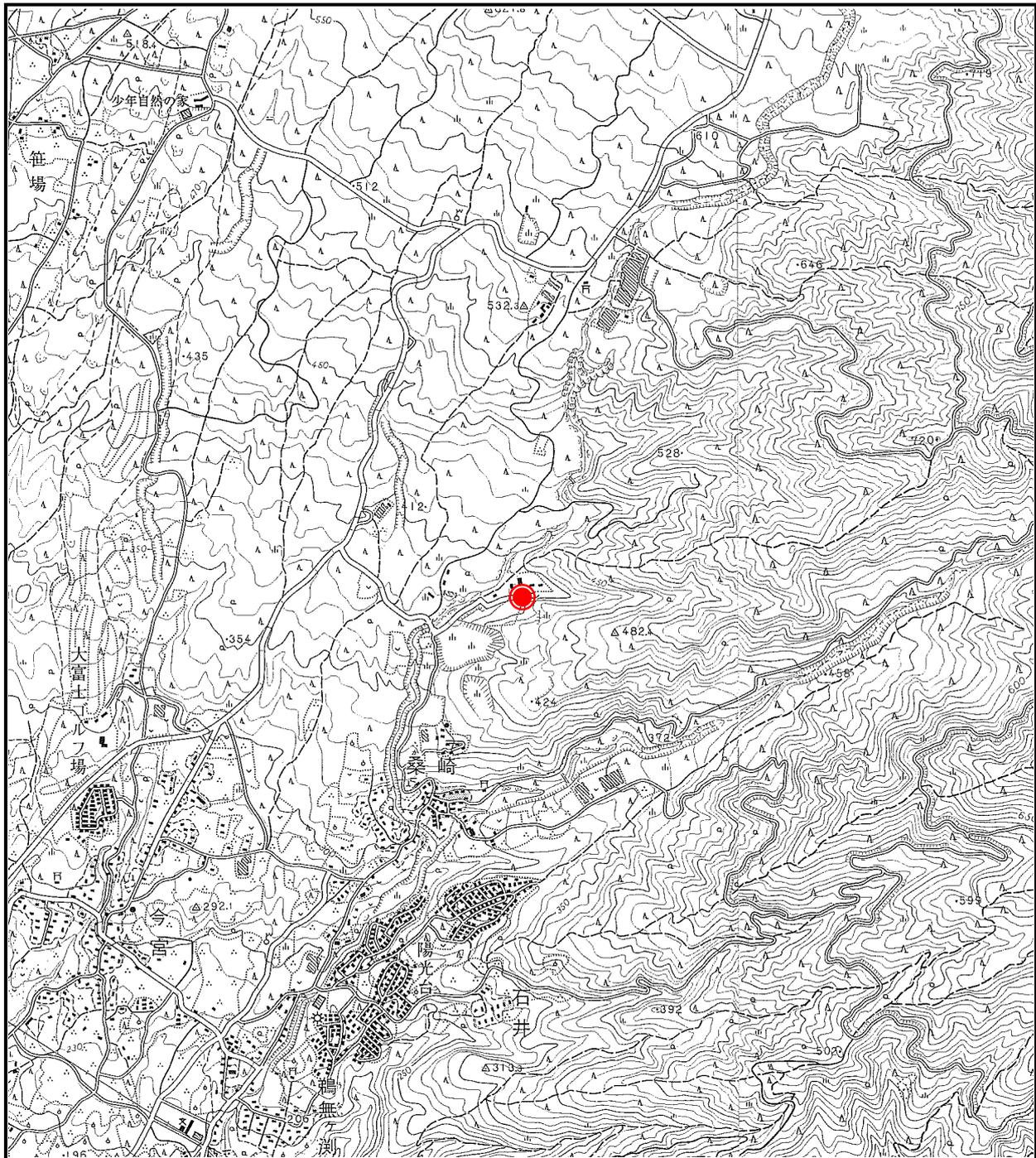
自家用井戸を使用する計画である。使用量は、最大5 m<sup>3</sup>/日を計画している。

**f. 排水処理**

生活排水は、既存の処理施設にて処理する計画である。

雨水排水は、既存の雨水排水路を経由して千束川に放流する計画である。

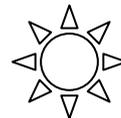
工事排水は、調整池へ溜め、上澄水を放流する。



凡 例

	事業実施位置
---	--------

N

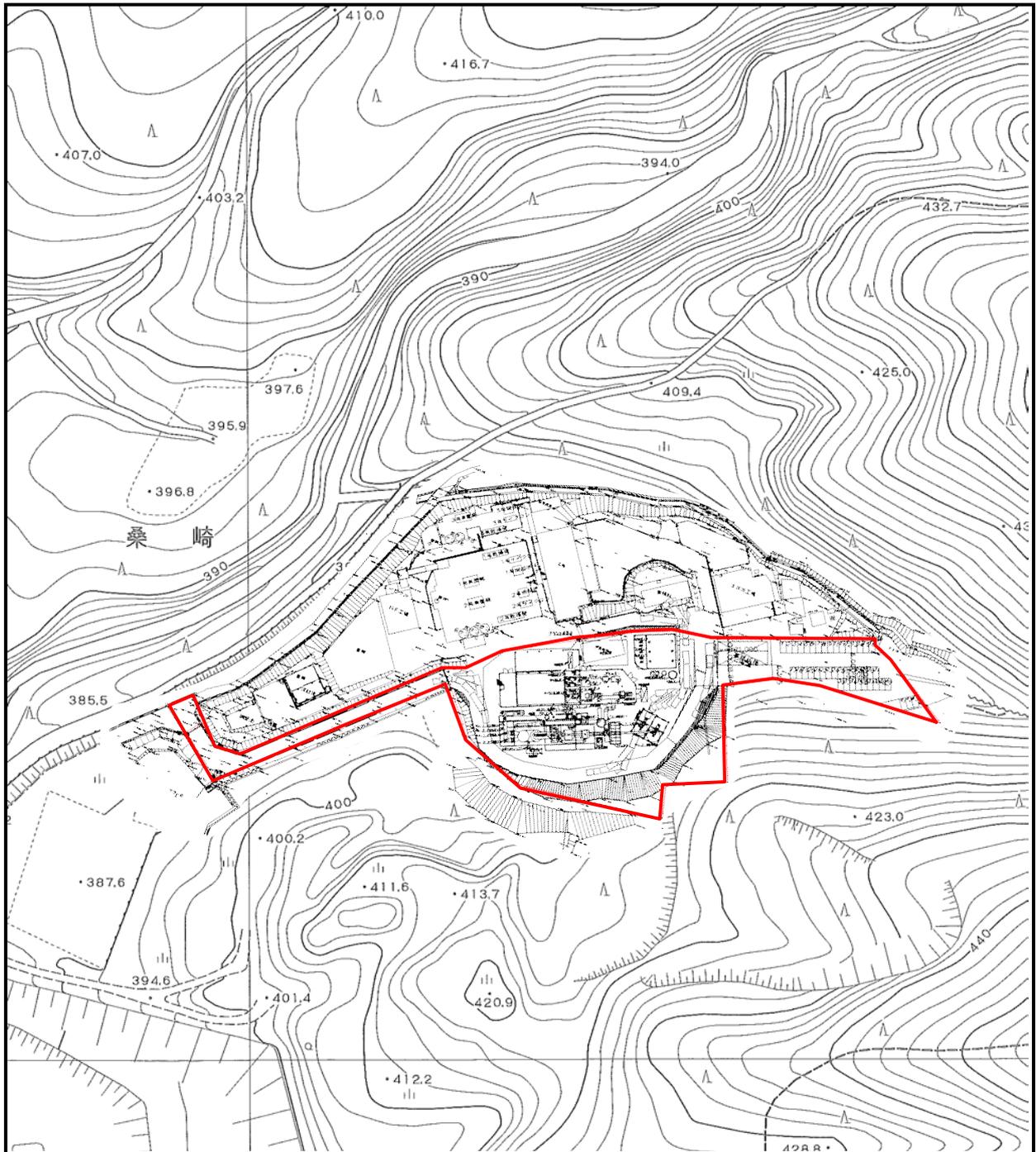


0 500 1,000m



1:25,000

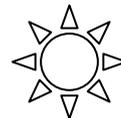
図 1-3-1 事業予定地の位置



凡 例

	事業実施区域
---	--------

N



0                      50                      100m



1 : 2, 500

图 1-3-2 事業実施区域